

静岡茶ブランディングプロジェクト 戦略アドバイザートークセッション



令和7年 **10.23** 木

開催時間 **13:00~15:00(開場12:30)**

会場 静岡県コンベンションアーツセンター
グランシップ10階会議室 1001-2
静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号(オンライン配信あり)

定員 **180名**

参加費 **無料**

参加申し込み

10月20日メ切

※事前申込制となりますが、当日の参加も受け付けております



● テーマ

ツーリズムと需要開拓ではじまる、茶業の新たなムーブメント

● テーマトーク①

茶業界の再構築

ー 文化と連動した産業の姿とは ー

現在の茶業の業界構造や、顧客との接点創出のデザインについて、静岡茶のブランディングを行う上での勘所を、具体例とともに示します。

● テーマトーク②

静岡茶の未来像

ー 需要の波を機会に変える ー

抹茶ブームなどの大きな需要変化などの現状への捉え方と、急速に状況の変わる市場との向き合い方にも焦点を当てて、議論します。

● 静岡茶ブランディングプロジェクト 戦略アドバイザー

小原 嘉元

和多屋別荘、静岡県地域資源活用アドバイザー

1977年嬉野市生まれ。佐賀県嬉野温泉の旅館「和多屋別荘」代表取締役。大学中退後、実姉とウェブ制作会社を起業し、のちに旅館再生コンサルティングファームを再起業。全国80超の案件に携わり、和多屋別荘の二次再建時に事業承継。「嬉野茶時(ティーツーリズム)」を立ち上げ、地域文化が生み出す本来価値をツーリズム・食・旅館を通して次代へつなぐ。2024年、静岡県地域資源アドバイザー就任。



岩本 涼

株式会社TeaRoom 代表取締役CEO

1997年千葉県生まれ。2018年「対立のない優しい世界を目指して」を理念に、文化と産業を架橋すべく株式会社TeaRoomを創業。幼少期より茶道裏千家に入門し、茶道家としても活動する。また、静岡県本土地域の日本茶工場を承継し、一次産業へも参入するほか、茶の湯や日本文化の価値や思想に根ざした取り組みも行なっている。株式会社中川政七商店にて社外取締役も務める。

